東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリーテーマ　ロータリー：変化をもたらす

ロータリー：
変化をもたらす

Vol.51　第2467回例会　2017.10.12

今年度会長テーマ　行動すれば何でも出来る！希望を持って取り組もう！

■司会：相羽会員

■点鐘：石山会長

■合唱：ロータリーソング「我らの生業」
◆ソングリーダー：野澤（厚）会員

■お客様紹介：
中丸パスト会長

明治学院中学校明治学院東村山高等学校社会科教諭佐藤飛文（タカフミ）様です。よろしくお願い致します。

■会長挨拶　石山会長

①先週の分区連絡会でのガバナー評は、良い人・優しい人で安心。
②山本会員の紹介で東京東久留米RC主催のBBQに参加、若手多く楽しんできた。
③10/8（日）東村山市民大運動会に参加、13町対抗の綱引きなど大人が一生懸命で盛り上がる。
④10/13（金）は地区のゴルフ大会。石山会長は地区立法案検討会に出席。

■幹事報告　岩原幹事

■10/13は地区立法案検討会開催
・人頭分担金の値上げについて
・標準RC定款第3条「クラブの目的」を排除する件
・同第6条「五大奉仕部門」を改訂する件。（当クラブは承認済み）

■第22回多摩分区交流会「若手の会」開催：
10月27日（金）　19時～　於：阿伎留の四季（トキ）
■第3回地区ワイン同好会の案内：
11月9日（木）　18:30～　於：レストランモナリザ恵比寿
■回覧：（9/21）地区青少年奉仕全体会議議事録・東村山市民産業祭り・第6回日台親善会議
■マイロータリー登録時のMAILアドレス等の注意事項説明（大文字・小文字・数字使用）

■出席報告　野村会員

■会員数：28名　■欠席：5名　■本日の出席者：22名
■出席率：81.48%　■前々回出席率（修正後）：88.89%

■ニコニコBOX　森田会員

■ご結婚祝月：森田会員

◆石山会長・岩原幹事：明治学院東村山高等学校佐藤先生ようこそおいで下さいました。本日の卓話よろしくお願いいたします。
◆飯田会員：暫くお休みをいただき申し訳ございませんでした。目のレーザー手術を2回しました。早く網膜のIPS細胞治療が出来る日を期待しています。
◆戸澤会員：飯田さん、例会・ゴルフ頑張りましょう。
◆小町会員：佐藤先生、ご多用の所本日の卓話ありがとうございます。
◆野澤会員：市民運動会、廻田町3連覇しました。
◆野村会員：佐藤先生、卓話ありがとうございます。「バギオ訪問の旅」プランナーは明治学院大学東村山高の卒業生です。

●合計：24,000円　●累計：484,000円

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30
■例会場／八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／中條　基成
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500　FAX 042-395-1166

■委員長報告

■バギオ基金支援特別委員会 野村地区委員長

・「第39回バギオ訪問交流の旅」2018/2/9（金）～2/12（日）の4日間。申し込みはお早めに。
・「ポリオプラス」にご協力を。

■国際奉仕委員会 中丸委員長

回覧にて：日台親善会議の参加申し込みのお知らせ

■社会奉仕委員会 飯田委員長

例会は、しばらく休みを頂いていて本日から出席します。よろしくお願い致します。
先日社会奉仕委員会開催し、「産業祭り」は紙芝居等を行うことになりまいた。ご協力をお願いします。

■「歩こう会」北久保会員

10/21（土）の「歩こう会」の昼食は、井の頭公園入口の日本料理店「金の猿」で（旬の味を楽しめる）

■卓話

■卓話者紹介：小町パスト会長

10月は社会奉仕月間。飯田会員から説明して貰う。

■飯田社会奉仕委員会委員長

明治学院東村山高校佐藤飛文先生は、2011年からこれまで合計29回、延べ250名以上の生徒卒業生教職員を東日本大震災の被災地で復興支援を継続中。2015年からは災害のあった茨城県の常総市でも活躍中です。

■卓話者：佐藤飛文教諭

演題「ボランティアを通した出会いとつながり」

平素、ロータリーを通しても活動し、お世話になっている。大学時代の阪神大震災時にボランティアをしたのがきっかけ・ご縁で、東日本大震災後も仙台市の「被災地支援センター」を中心に活動をしてきた。全国から届けられた物資を各地に運搬・配布し、家屋内の泥を排除する作業等を行ってきた。最初は18名で、卒業生の銀河鉄道バスの社長がマイクロバス運転で現地入りした。海外からの帰国生徒も参加。石巻市へ入る。アパート内の泥出し。家財道具出し。汚水・泥・腐敗物が混在。それをひとつずつ皆で協力して運び出す。数年後同所を訪問したら綺麗になっていたので役に立ったことを実感した。被災地の同じ場所に何回も何回も行くことで、本当に寄り添える支援が出来ることを感じた。本当の支援が出来る。「瓦礫はガレキではなく、大切な生活の家財道具であった」等生徒たちは多くのことを学んできた。

■閉会点鐘：石山会長

■29年9月出席表

	氏　名	7	14	21	28		
名	細渕　一男						
1	相羽　正	×	×	○	○		50
2	赤木　盛一	○	×	×	○		50
3	飯田　能士	△	×	×	×		25
4	石山　敬	○	○	○	○		100
5	岩原　隆	○	○	○	○		100
6	金子　哲男	○	○	○	○		100
7	北久保隆一	○	○	○	○		100
8	小町　幸生	○	○	○	○		100
9	町田　清二	○	○	○	△		100
10	村田　秀雄	×	×	×	×		0
11	森田　学	×	○	○	○		75
12	中條　基成	○	○	○	○		100
13	中丸　繁男	○	○	○	△		100
14	野村　高章	○	○	○	○		100
15	野崎　一重	○	○	○	△		100
16	野澤　厚子	○	○	○	○		100
17	野澤　秀夫	○	○	○	△		100
18	大仁田隆義	×	○	×	○		50
19	荻野　昇	×	×	×	×		0
20	嶋田　憲三	○	△	○	○		100
21	清水　啓量	○	×	○	○		75
22	田中　重義	○	○	○	△		100
23	當麻　誠	○	○	△	△		100
24	戸澤　忠	○	○	○	○		100
25	山本　智治	○	○	○	○		100
公式平均		80.77	77.78	81.48	88.89		82.23
出席規定適用免除者							
1	隅屋　宜一						
2	村越　政光		○	○	○		
3	樺澤　襄	○	○	○	○		100

名：名誉会員　○：出席　△：メークアップ